

記名醫療債券ヲ以テ質權ノ目的ト爲シタルトキハ質權者ノ名及住所ヲ醫療債券原簿ニ記載スルニ非ザレバ之ヲ以テ日本醫療團其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ズ

第四十五條 醫療債券應募者ニ對スル通知又ハ催告ハ醫療債券申込證ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ日本醫療團ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル未ダ醫療債券ノ證券ノ發行ヲ爲スニ至ラザル場合ニ於テ醫療債券權利者ニ對スル通知又ハ催告ニ付亦同ジ

記名醫療債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ醫療債券原簿ニ記載シタル其ノ者ノ住所ニ、其ノ者ガ別ニ其ノ住所ヲ日本醫療團ニ通知シタルトキハ其ノ住所ニ宛ツルヲ以テ足ル

前二項ノ通知又ハ催告ハ通常其ノ到達スベカリシ時ニ到達シタルモノト看做ス

無記名醫療債券ノ所有者ニ對スル通知又ハ催告ハ公告ノ方法ニ依ルコトヲ得

第四十六條 無記名醫療債券ヲ償還スル場合ニ於テ欠缺セル利札アルトキハ之ニ相當スル金額ヲ償還額ヨリ控除ス但シ既ニ支拂期ノ到來シタル利札ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
前項ノ利札ノ所持人ハ何時ニテモ之ト引換ニ控除金額ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得

附則

本令ハ昭和十七年四月十七日ヨリ之ヲ施行ス

結核豫防法施行令中改正の件公布

結核豫防法施行令は日本醫療團令の公布に伴ひ左の

如く一部改正を見るに到つた。

結核豫防法施行令中改正ノ件

(昭和十七年四月十五日) 勅令第四百二十八號

結核豫防法施行令中左ノ通り改正ス

第五條中「結核療養所ヲ設置スル公共團體」ノ上ニ「日本療養團又ハ」ヲ加フ

第六條第三項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ日本療養團ノ結核療養所ノ入所ノ費用ニ關シテハ此ノ限ニ在ラス

附則

本令ハ昭和十七年四月十七日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕

大正八年十月二十日勅令第四百五十號結核豫防法施行令抄録

第五條 結核豫防法第七條ノ規定ニ依ル入所ノ費用

ハ結核療養所ヲ設置スル公共團體ノ負擔トス

第六條 第一項及第三項

結核療養所ノ管理者ハ前條ノ規定ニ拘ラス本人ヨリ入所ノ費用ノ全部又ハ一部ヲ徵收スルコトヲ得
管理者本人ヨリ徵收スルコトヲ得スト認ムルトキハ其ノ扶養義務者ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得

第一項ノ入所ノ費用ニシテ指定ノ期間内ニ納付ナキモノニ付テハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ徵集スルコトヲ得

勞務調整令施行規則中改正の件公布

勞務調整令施行規則中改正の件は昭和十七年四月二

十日付官報を以て公布せられたが、之を掲ぐれば次の如くである。

勞務調整令施行規則中改正ノ件

(昭和十七年四月二十日) 厚生省令第二十三號

勞務調整令施行規則中左ノ通り改正ス

第六條第一項第五號中「其ノ者ヲ使用セントスル場所ノ所在地ノ所轄國民職業指導所長(使用セントスル場所ガ本則施行地外ニ在ル場合ニ於テハ雇入ヲ爲スベキ地ノ所轄國民職業指導所長)」ヲ「國民職業指導所長」ニ改メ、同條第六項中「様式第五號ニ依リ」ノ下ニ「國民學校修了者ヲ使用セントスル場所ノ所在地ノ所轄國民職業指導所長(使用セントスル場所ガ本則施行地外ニ在ル場合ニ於テハ雇入ヲ爲スベキ地ノ所轄國民職業指導所長)」ニ對シ「ヲ加フ

第十三條ノ二 令第十一條第三項ノ規定ニ依リ新ニ雇入及就職スルモノト看做サルル場合ニ於ケル令第四條、令第七條第三號又ハ第六條第一項第五號ノ認可ノ申請ハ第三條、第八條及第六條第六項ノ規定ニ拘ラズ様式第九號ノ二ニ依リ從業者ニ付使用ノ場所間ノ所屬ノ移動ヲ決定スル場所ノ所在地ノ所轄國民職業指導所長ニ對シ之ヲ爲スベシ但シ使用ノ場所間ノ所屬ノ移動ヲ決定スル場所ガ本則施行地外ニ在ル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス